

花魁ファッション

会期 前期：2018年11月2日(金)～11月25日(日) 後期：11月30日(金)～12月20日(木)

※ 前期、後期で展示替えを行います。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

※ 記載以外は太田記念美術館の所蔵です。

※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

	絵師名	作品名	年代	前期	後期
前期	鳥文斎栄之	桜下遊女の図	絹本1幅 寛政(1789-1801)頃		
	歌川豊春	桜下花魁道中図	絹本1幅 天明-寛政(1781-1801)		
	柳々居辰斎	花魁立姿図	絹本1幅 寛政(1789-1801)末-文政(1818-30)初期頃		
	歌川国安	花魁図	絹本1幅 文政-天保3年(1818-31)頃		
	勝川春章	達磨と美人図	絹本1幅 天明7-8年(1787-88)頃		
	浅山芦国 山口素絢 勝川春暁	三都遊女図	絹本1幅 作画：文政元年(1818)以前/画讃：天保7年(1836)		
	歌川豊清	花魁立姿図	絹本1幅 文化9-文政3年(1812-20)頃		
	鳥文斎栄之	まつ葉や内富川 おなミめなミ	寛政(1789-1801)前期頃		
	鳥高斎栄昌	扇屋見世略 あやし はしたて はなひと	寛政(1789-1801)中期頃		
	喜多川歌麿	五人美人愛敬競 松葉屋喜瀬川	寛政7-8年(1795-96)頃		
	一楽亭栄水	美人五節句 扇屋内瀧川	寛政(1789-1801)前期頃		
	歌川国貞	当世美人合 おみらん	文政12年(1829)頃		
	歌川国貞	浄瑠璃つくし 驪山比翼塚 大鳥村之段	文政12年(1829)頃		
	菱川師宣	遊女物思いの図	絹本1幅 元禄(1688-1704)前期頃		
	長陽堂安知	立美人図	紙本1幅 宝永-正徳(1704-16)頃		
	梅祐軒勝信	髪をなおす美人図	紙本1幅 正徳-享保(1711-36)頃		
	宮川長春	美人立姿図	絹本1幅 正徳-享保(1711-36)頃		
	宮川長亀	花魁道中図	絹本1幅 享保-寛延2年(1716-49)頃		
	小野方義	巴屋遊女と禿図	紙本1幅 延享-宝暦(1744-64)頃		
	鈴木春信	林間煖酒焼紅葉	明和5年(1768)頃		
	磯田湖龍斎	雛形若菜の初模様 若那や内しら露	安永(1772-81)後期頃		
	鳥居清長	当世遊里美人合 又江	天明(1781-89)前期頃		
	喜多川歌麿	青楼七小町 若那屋内白露	寛政6-7年(1794-95)頃		
	歌川国貞	奉納手拭見立 新吉原角町松葉屋粧ひ	文化12年(1815)		
	溪斎英泉	当世好物八契 手紙	文政6年(1823)頃		
	歌川国貞	時世百化鳥 梅がえにてうづ蜂	文政(1818-30)末-天保(1830-44)初期		

二代歌川国貞	新よし原尾州楼仮宅		文久元年(1861)正月		
楊洲周延	新吉原仲の町梅の賑ひ		明治21年(1888)3月		
歌川国貞	北廓月の夜桜		文政(1818-30)末-天保(1830-44)初期頃		
二代歌川国貞	花盛春長閑		安政3年(1856)		
溪斎英泉	新吉原年中行夏 七月七夕星祭燈籠 岡本屋内長太夫		文政(1818-30)後期-天保(1830-44)前期頃		
歌川国英	新吉原八朔ノ図	絹本1幅	文政-嘉永(1818-54)頃		
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 とりのまち		安政5年(1858)		
歌川豊国	春の吉原		寛政(1789-1801)頃		
鳥居清長	色競艶婦姿 口論		安永(1772-81)頃		
喜多川歌麿	青楼十二時 卯ノ刻		寛政6年(1794)頃		
歌川国貞(三代豊国)	春遊十二時 戌ノ刻		安政3年(1856)3月		
歌川国貞(三代豊国)	春遊十二時 亥ノ刻		安政3年(1856)3月		
歌川国貞(三代豊国)	春遊十二時 辰ノ刻		安政3年(1856)3月		
歌川国貞(三代豊国)	春遊十二時 巳ノ刻		安政3年(1856)3月		
歌川国貞(三代豊国)	春遊十二時 未ノ刻		安政3年(1856)3月		
歌川国貞	江戸八景 吉原ノ夜雨		文政(1818-30)末-天保(1830-44)初期頃		
溪斎英泉	傾城江戸方格 水道橋 丁子屋内唐歌		文政12年(1829)頃		
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 大音寺まへ		安政5年(1858)2月		
鈴木春信	三都太夫揃 京嶋原きやう屋内 太夫花むらさき、 江戸新吉原まつばや内 染之介、大坂新町つち屋内 文字太夫		明和6-7年(1769-70)		
北尾政演	遊里八景 品川帰帆		安永7-寛政2年(1778-90)頃		
歌川国貞	深川新地の月		天保(1830-44)前期頃		
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 千住		安政5年(1858)3月		
二代歌川広重	横浜岩亀楼見込之図		万延元年(1860)6月		
豊原国周	善悪三拾六美人 地獄太夫		明治9年(1876)7月28御届		
歌川国明	市川団蔵の髭の意休 河原崎権十郎の揚巻の助六 三 代目岩井桑三郎の三浦屋揚巻		文久2年(1862)正月		
豊原国周	二代目沢村訥升の足利頼兼 三代目沢村田之助の三浦 屋高尾		慶応2年(1866)4月		
歌川国貞(三代豊国)	明烏夢泡雪		安政2年(1855)3月		
歌川国貞(三代豊国)	東海道五十三次之内 大磯 とら		嘉永5年(1852)6月		
歌川国貞	東海道五十三次之内 大磯之図		天保(1830-44)前期頃		
鳥文斎栄之	吉原十二時絵巻	絹本1巻	文化6年(1809)3月		
菱川師宣	新板 団扇画様集	大本1冊	天和2年(1682)5月		
勝川春章 北尾重政	青楼美人合姿鏡	大本3冊	安永5年(1776)		
鳥居清長	絵本物見岡	半紙本2巻 合本1冊	天明5年(1785)		
歌川豊国	絵本時世粧	半紙本2冊	享和2年(1802)		

十返舎一九作/喜多川歌麿画	青楼絵本年中行事	半紙本2冊	享和4年(1804)		
	吉原細見	(個人蔵) 中本1冊	享和4年(1804)春		
勝川春章	桜下花魁図	絹本1幅	天明7-8年(1787-88)頃		
歌川豊広	観桜酒宴図	絹本1幅	享和(1801-04)頃		
喜多川歌麿	美人読玉章図	絹本1幅	寛政(1789-1801)中期頃		
宮川派	やつし面壁図	紙本1幅	18世紀前半		
歌川国貞	桜下の花魁と禿図	絹本1幅	文化12年(1815)頃		
喜多川月麿	打掛をなおす花魁図	紙本1幅	文化(1804-18)頃		
鳥文斎栄之	扇屋内瀧川 てうしや内ときわづ 松葉や内喜瀬川		寛政(1789-1801)頃		
鳥文斎栄之	若那初模様 扇屋瀧橋		寛政(1789-1801)頃		
喜多川歌麿	青楼七小町 大文字屋内多賀袖		寛政6-7年(1794-95)頃		
喜多川歌麿	扇屋翡翠		寛政5-6年(1793-94)頃		
溪斎英泉	浮世四十八手 うわきにまよわせる手		文政4-5年(1821-22)頃		
歌川国貞	松葉屋内代々山 かけをにしき		文政5-7年(1822-24)頃		
菱川師房	美人遊歩図	絹本1幅	元禄元-14年(1688-1701)頃		
懐月堂派	立美人図	紙本1幅	宝永-正徳(1704-16)頃		
梅翁軒永春	美人立姿図	紙本1幅	元禄-享保(1688-36)頃		
奥村政信	客待つ遊女図	絹本1幅	元禄14-享保(1701-36)頃		
宮川春水	桜下遊女と禿図	紙本1幅	寛保-宝暦2年(1741-52)頃		
古山師政	巴屋店先図	紙本1幅	寛保-延享(1741-48)頃		
鈴木春信	浮世美人寄花 南の方 松坂屋内野風		明和5-6年(1768-69)		
磯田湖龍齋	雛形若菜の初模様 角玉屋内みやと		安永(1772-81)中期頃		
喜多川歌麿	扇屋内瀧川 男なみ 女なみ		寛政(1789-1801)中期頃		
喜多川歌麿	五人美人愛敬競 兵庫屋花妻		寛政7-8年(1795-96)		
勝川春扇	二川 よしだへーり 五拾五枚続之内		文化(1804-18)後期頃		
溪斎英泉	中万字屋内賤の尾		文政(1818-30)前期頃		
溪斎英泉	契情道中双録 せう野 見立よしはら五十三つゝ 和泉 屋内泉州		文政8年(1825)頃		
落合芳幾	江戸町二丁目甲子屋 浴室之図		明治3年(1870)正月		
四代歌川国政	色競郭夜桜		明治21年(1869)		
溪斎英泉	東都名所尽 新吉原夜桜之光景		天保(1830-44)後期		
歌川国貞(三代豊国)	十二月の内 皐月 生花会		安政元年(1854)6月		
歌川国貞	江戸自慢 仲の町燈籠		文政2-4年(1819-21)頃		
落合芳幾	新吉原角街稲本楼ヨリ 仲之街仁和賀一覽之図		明治2年(1869)8月		

溪斎英泉	新吉原年中行夏 九月後の月重陽 松葉屋内代々山		文政(1818-30)後期-天保(1830-44)前期頃	
歌川国貞	青楼二階之図 五ばん続		文化10-11年(1813-14)	
喜多川歌麿	青楼十二時 戌ノ刻		寛政6年(1794)頃	
歌川国貞	今世斗計十二時 酉ノ刻		文政2年(1819)頃	
溪斎英泉	浮世姿吉原大全 初会の床 仲の町の桜		文政(1818-30)中期頃	
歌川国貞	吉原時計 子ノ刻 ひけ九つ		文政(1818-30)前期頃	
月岡芳年	仮寝乃きぬぎぬ		万延元年(1860)10月	
歌川国貞(三代豊国)	二丑四好今様美人 小鳥好		文久2年(1862)12月	
歌川国貞(三代豊国)	今様三十二相 気まえかよさ相		安政6年(1859)2月	
歌川豊広	丁子屋内雛轟		寛政(1789-1801)頃	
歌川国貞(三代豊国)	二丑四好今様美人 義太夫好		文久3年(1863)11月	
歌川国貞	浮世名異女図会 浪花新町大夫		文政4年(1821)頃	
勝川春英	江都品川浮絵之図		寛政(1789-1801)頃	
歌川国貞(三代豊国)	十二月之内 文月 廿六夜待		安政元年(1854)4月	
歌川国貞(三代豊国)	江戸名所百人美女 内藤新宿		安政5年(1858)5月	
落合芳幾	五ヶ国於岩亀楼酒盛の図		万延元年(1860)12月	
小林清親	今古誠画浮世絵類考之内 建武延元ノ頃 今ヲ去五百五十年 地獄太夫と一休禪師		明治17年(1884)10月	
月岡芳年	つきの百姿 たか雄		明治18年(1885)10月	
豊原国周	二代目沢村訥升の頼兼 三代目沢村田之助 の三浦屋高尾		慶応2年(1866)4月	
歌川国貞(三代豊国)	三代目岩井桑三郎の揚巻と河原崎権十郎の助六		文久2年(1862)2月	
豊原国周	み立いろはあわせ 六番組 浦里		慶応2年(1866)7月	
歌川広重・歌川国貞(三代豊国)	雙筆五十三次 日坂 小夜の中山 無間山遠望		安政元年(1854)12月	
鳥文斎栄之	吉原十二時絵巻	絹本1巻	文化6年(1809)3月	
菱川師宣	新板 団扇画様集	大本1冊	天和2年(1682)5月	
喜多川歌麿	青楼絵本年中行事	2巻2冊	享和4年(1804)	
勝川春章 北尾重政	青楼美人合姿鏡	大本3冊	安永5年(1776)	
鳥居清長	絵本物見岡	半紙本2巻 合本1冊	天明5年(1785)	
歌川豊国	絵本時世粧	半紙本2冊	享和2年(1802)	
	吉原細見	(個人蔵) 中本1冊	享和4年(1804)春	